

2026年度
大阪公立大学
公開講座

ルネサンスからモダニズムまで 美術史は革命の歴史?!



Johann Zofanny
The Family of Sir William Young
c. 1767



Jan Fyt
Hare, Fruit and Parrot
1647

全6回 / 毎週水曜日 / 14:00~15:30

- 第1回 10月 7日(水) ルネサンス美術という革命—人体、写実、世俗
- 第2回 10月14日(水) 肖像画と風景画—富、家柄、空間
- 第3回 10月21日(水) 静物画—狩猟と所有、象徴の文法
- 第4回 10月28日(水) アカデミーの登場—国家政策としての芸術
- 第5回 11月 4日(水) 印象派の革命性—脱神話と日常
- 第6回 11月11日(水) モダニズム革命の意味と矛盾—ピカソはスゴイ?

西洋美術の歴史には大きな革命がいくつかありました。とりわけ重要なのが、ルネサンス、アカデミー創設、印象派、モダニズムです。実は、現在よく知られる美術史は、革命の美術史を記述しているのです。それらは前の時代に当然であったものを否定し、従来はなかったものをつくりだし、人々の見方を大きく変えた革命でした。そこで旧体制として否定されたものもかつては革命でした。美術作品を単に好きか嫌いかで見るのはつまらないことです。美術の歴史は、個人の好悪を越えて、美術以外の諸要素とからみあいながら、次の時代をつくりだしてきました。

美術の歴史がどういう点で「革命」の歴史であるのか、「革命」において女性画家はどういう立場にいたのか、乗り越えられた旧体制はどういうものだったか。それらを講じるなかで、文化のダイナミズムを感じていただければと思います。具体的な作品とともにお話を進めます。

※感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容が変更となる場合があります。

- 会場：大阪公立大学 I-siteなんば 2階（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）
- 定員：60名（申込者多数の場合は抽選） ■ 対象者：どなたでも
- 受講料：5,000円（全6回分）
- 申込方法：下の(1)(2)いずれかの方法でお申し込みください。

お一人様につき、一回のお申し込みが必要です。

- (1) 申込フォーム：本学Webサイトまたは右記二次元コード「申込フォーム」からお申し込みください。
- (2) 往復はがき：往信用はがきに ①氏名（フリガナ）、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号、⑤このチラシの入手先をご記入の上、下記宛先へお送りください。

※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。

（宛先）〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル
大阪公立大学 産学官民共創推進室「美術史」係

※受講の可否は 9/25(金)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。

- 問合せ先：大阪公立大学 産学官民共創推進室 社会連携担当

Tel 06-7656-5112 Fax 06-7656-5203

大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト ▶

大阪公立大学 公開講座

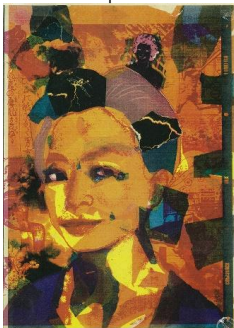
検索

申込締切
9/13(日)
必着

申込フォーム



©Tam Joseph



講師

大阪府立大学名誉教授
萩原 弘子



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

※お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。